



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

喫煙室は「濃厚接触」の場となるおそれがあります。

緊急にすべての喫煙所・喫煙室を閉鎖してください。

一般社団法人 日本禁煙学会

「日本環境感染学会 COVID-19 感染症対応ガイドライン」は濃厚接触を①または②と定義しています。

① 新型コロナウイルス感染症患者の

- 約2メートル以内で
- 長時間（数分以上）過ごす

② 個人防護具を着用せずに、新型コロナウイルス感染症患者分泌物や排泄物と直接接触する（咳をかけられる、素手で使用済みのティッシュに触れるなど）

新型コロナウイルス感染症患者さんを、（自分も相手も）マスクをせず、数分間、2メートル以内で、咳にさらされながら診察した場合、新型コロナウイルス感染者との濃厚接触と判定され、2週間の自宅待機・健康観察が必要となります。

喫煙室は、互いにマスクをせず、2メートル以内で、平均5～6分滞在する（※）場所ですから、もし、新型コロナウイルス感染の方がおられた場合、「濃厚接触」の状態に匹敵します。（表）

（※）鈴木史明、笠松隆洋．国内空港における喫煙室利用者の能動喫煙および受動喫煙の実態調査．日本禁煙学会雑誌 第11巻第5号 2016年（平成28年）10月31日

	診察室	喫煙所・喫煙室
設定	咳のある患者さん（翌日コロナ肺炎と確定）診察	喫煙室で一本タバコを吸った。 2m以内に咳をする喫煙者あり
自分	（医師）マスクなし	マスクなし
相手	（患者さん）マスクなし	マスクなし
距離	1メートル	50センチ～1メートル
接触時間	5分以上	平均5～6分
判定	濃厚接触	濃厚接触

(日本環境感染学会ガイドライン)		(同室喫煙者がコロナウイルス感染者の場合)
就業制限	14日間自宅待機・健康観察	?

新型コロナウイルスに感染していても、発熱がなく、咳だけという方も少なくないと報告されています。また、発病前で無症状の人さえいます。

もちろん、喫煙室は閉鎖空間ではありますが、0.2m/secの流速が規定されています。しかし、喫煙所が混んでいる場合には必ずしも流速が規定通りになっていないことが多いようです。

喫煙所・喫煙室は、濃厚接触はもちろん、これらの危害を引き起こす場所でもあります。この機会に閉鎖・撤去とすべきです。新型コロナウイルス感染を広げないために、やれることはすべてやる必要があります。

緊急にすべての喫煙所・喫煙室を閉鎖することが重要と考えます。

さらに、喫煙や受動喫煙が、COPD（慢性閉塞性肺疾患）や肺や免疫力へのダメージなどからも、新型コロナ肺炎罹患や重症化のリスクとなっています。

現在喫煙者は生涯非喫煙者よりもICU入院、レスピレータ装着あるいは死亡のリスクが2.84倍になっています。これはすでに我々が報告しているとおりで、タバコの害は主要メディアでも報道されています。

http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=246

http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=245

http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=243

喫煙者には、この機会に「禁煙」に踏み切ることをお勧めします。

禁煙にする事でこのリスクは低減し、やがて非喫煙者と同等になるでしょう。

2020/03/12